

●基本情報

事業名	利根北部基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1 (1)	
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項	【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目	【01050105】農地費
	主な取組	①基盤整備の推進			事業	利根北部基盤整備事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 19 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 3 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (県営)		
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他 ()		
事業概要	利根北部地区約158haの基盤整備を行い、大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図ります。		

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度から令和元年度にかけて、利根北部地区基盤整備事業においては、以下のとおり農地整備を行いました。 ・平成29年度 北部1期地区：暗渠排水工A=13.6ha 用水路付帯工事一式 北部2期地区：暗渠排水工A=20.1ha 付帯工一式 北部3期地区：暗渠排水工A=11.6ha 付帯工一式 北部4期地区：暗渠排水工A=33.6ha 付帯工一式 ・平成30年度 北部1期地区：幹線道路工事L=3.4km 付帯工一式 北部4期地区：排水桶管工事N=1箇所 排水桶管ゲート設備 N=1式 付帯工一式 ・令和元年度 北部1期地区：集落排水路工事L=204m 北部4期地区：区画整理付帯工			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	27,000,000 円	円	円
	その他	23,600,000 円	10,700,000 円	16,700,000 円
	一般財源	97,741 円	40,000 円	94,000 円
事業費計	50,697,741 円	10,740,000 円	16,794,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利根北部地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国県町が一体となり、事業を進める必要があるため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 県営事業であるため。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため。現在施工中の工事であり、令和3年度には事業完了予定のため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 道路、水路及び農地の整備を一体的に行う事業であるため、本事業そのものが被連携事業のため。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 県営事業であるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者は利根北部地区の農家の方々であり、当事業は地元からの要望を受け、実施しているため。負担割合については、国のガイドライン等に基づくものであるため。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input checked="" type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和2年度中に工事完了予定であり、3年度の本登記後、事業完了予定であるため。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	利根西部基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1 (2)
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目 【01050105】農地費
	主な取組	①基盤整備の推進			事業 利根西部基盤整備事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 11 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他(県営)		
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	利根西部地区約259haの基盤整備を行い、大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図ります。		

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度から令和元年度にかけて、利根西部地区基盤整備事業においては、以下のとおり工事実施に向けた準備業務を行いました。 ・平成29年度 測量試験費一式 ・平成30年度 地区界測量業務 換地業務 ・令和元年度 地区界測量業務 換地業務			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	4,000,000 円	37,000,000 円
	一般財源	3,150,000 円	60,000 円	12,500 円
事業費計	3,150,000 円	4,060,000 円	37,012,500 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利根西部地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国県町が一体となり、事業を進める必要があるため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 県営事業であるため。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 道路、水路及び農地の整備を一体的に行う事業であるため、本事業そのものが被連携事業のため。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 県営事業であるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 受益者は利根西部地区の農家の方々であり、当事業は地元からの要望を受け、実施しているため。負担割合については、国のガイドライン等に基づくものであるため。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和2、3年度において、地元で換地委員会を組織し、地権者の方々から換地同意を集め、同意率100%を達成次第、工事開始となります。当地区は約259haと広大であるため、地権者全員の同意の取得は難航することが予想され、今後の業務は増加する見通しのため。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	利根南部基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1 (3)	
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項	【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目	【01050105】農地費
	主な取組	①基盤整備の推進			事業	利根南部基盤整備事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度：令和 9 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他(県営)		
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	利根南部地区約106haの基盤整備を行い、大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図る。		

●実施 ~DO~

事業業績	平成30年度から令和元年度にかけて、利根南部地区基盤整備事業においては、以下のとおり工事実施に向けた準備業務を行いました。 ・平成30年度 利根南部地区計画調査業務 換地事前調査業務 ・令和元年度 利根南部地区計画調査業務 換地事前調査業務				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	4,150,000 円	3,875,000 円
事業費計	0 円	4,150,000 円	3,875,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利根南部地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国県町が一体となり、事業を進める必要があるため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 県営事業であるため。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 道路、水路及び農地の整備を一体的に行う事業であるため、本事業そのものが被連携事業のため。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 県営事業であるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 南部地区においては、地区調査段階であるため、まだ受益者負担は発生していません。今後の地区採択後、受益者負担が発生しますが、本事業は地元からの要望事業であるため、受益者負担は適正であると考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和2年度から3年度にかけ、本同意95%を取得し、地区境界の測量業務へと移行する。境界確認への同意徴収後、換地委員会を組織し、換地同意100%の取得を目指します。換地同意の取得に当たっては、同意率100%を達成しなければならず、今後、事務量の増加が見込まれるため。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	基盤整備促進費交付事業			評価番号	4-1-1-1 (4)	
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項	【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目	【01050105】農地費
	主な取組	①基盤整備の推進			事業	基盤整備促進費交付事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり(事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他 ()		
事業概要	基盤整備の実施に伴い、担い手に農地の集積を図ることで促進費が交付されます。この促進費を遣い農家負担分の借入金の繰上償還を行います。		

●実施 ~DO~

事業業績	平成30年度から令和元年度にかけて、促進費交付事業においては、利根北部地区の集積率55%を達成したため、促進費の交付申請を行い、農家負担分の借入金の繰上償還を行いました。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	2,750,000 円	32,773,000 円
		県支出金	円	1,500,000 円	18,151,000 円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	50,000 円	708,500 円
		一般財源	円	700,000 円	8,367,500 円
事業費計	0 円	5,000,000 円	60,000,000 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 基盤整備事業の農家負担金の軽減を図ることができるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 地元で組織集積員会及び町で担い手を選定し、基盤整備実施地区内の集積率を向上させることを目的としているため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 更なる集積率を達成することで、さらに農家負担額を軽減できる可能性があります。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 国県補助事業であるため。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 工事費及び軽減率は確定しているため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 平成30年度から、利根北部地区で実施された基盤整備事業の農家負担の軽減を図るため、促進費の交付申請を行っています。 今後は、利根西部地区及び利根南部地区においても基盤整備事業を予定しており、両地区でも本事業の活用が予定されていることから、事務量の増加が見込まれるため。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	農業近代化資金借入利子補給事業			評価番号	4-1-1-2 (1)
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目 【01050103】農業振興費
	主な取組	②経営近代化への支援			事業 農業近代化資金借入利子補給事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	農業近代化資金借入利子補給条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 42 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	農業経営者が設備の近代化を図るために借入を行う農業近代化資金の利子を経営負担の軽減のため、補給します。				

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度から令和元年度にかけては、以下のとおり事業を実施しました。 ・平成29年度：1件 90,720円 ・平成30年度：1件 60,480円 ・令和元年度：1件 30,240円				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	90,720 円	60,480 円	30,240 円
事業費計	90,720 円	60,480 円	30,240 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 農業経営者が借入する農業近代化資金の利子を一部補給することで、農業経営者の近代化に貢献しているため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内の農業者に対する支援策であるため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利子補給のみを行っているため、工夫等の改善を講じる余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 今後の町の財政事情等によっては、廃止・休止せざるを得ない可能性があります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 農業近代化資金への利子補給を行う事業であるため、類似業務はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 町内農業経営者の近代化資金借入額によって、利子補給額が変わってくるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 現在は新規借入がないため、補給金額は減少傾向にあるが、今後の基盤整備事業の進捗に伴い、大型機械等の導入を行う農家数の増加が予測されるため、現状維持としました。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	営農資金借入利子補給事業			評価番号	4-1-1-2 (2)
担当課	経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			目 【01050103】農業振興費
	主な取組	②経営近代化への支援			事業 営農資金借入利子補給事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	営農資金借入利子補給条例		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	昭和 36 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	農業経営者が資本装備の高度化を図るために借入を行う営農資金の利子を経営負担の軽減のため、補給します。				

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度から令和元年度にかけては、以下のとおり事業を実施しました。 ・平成29年度：10件 202,458円 ・平成30年度：13件 298,387円 ・令和元年度：17件 385,500円				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	202,458 円	298,387 円	385,500 円
事業費計	202,458 円	298,387 円	385,500 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 農業経営者が借入する営農資金の利子を一部補給することで、農業経営者の近代化に貢献しているため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内の農業者に対する支援策であるため。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 利子補給のみを行っているため、工夫等の改善を講じる余地はありません。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 今後の町の財政事情等によっては、廃止・休止せざるを得ない可能性があります。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 営農資金への利子補給を行う事業であるため、類似業務はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 町内農業経営者の近代化資金借入額によって、利子補給額が変わってくるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	現在、補給金額は増加傾向にあり、また今後の基盤整備事業の進捗に伴い、資金の新規借入れを行う農家数の増加が予測されるため、拡大としました。	

●基本情報

事業名		多面的機能支払交付金事業			評価番号	4-1-1-3	
担当課		経済課	係	農政係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			予算科目	款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興				項	【010501】農業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実				目	【01050105】農地費
	主な取組	③優良農地の確保と有効利用の推進				事業	多面的機能支払交付金事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町多面的機能支払交付金交付要綱			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成	27	年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()					
事業概要	一定エリアを定め、その中の水路・道路の草刈、泥上げ、農道路面維持等の基礎的保全活動の支援を行います。					

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度から令和元年度にかけて、多面的機能支払交付金事業においては、以下のとおり地元で活動が実施されました。 ・平成29年度 押付新田地区 A=42.01ha 上曽根地区 A=50.62ha ・平成30年度 押付新田地区 A=42.01ha 上曽根地区 A=50.62ha ・令和元年度 押付新田地区 A=42.01ha 上曽根地区 A=50.62ha			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	1,336,000 円	1,336,000 円	1,336,000 円
	県支出金	668,000 円	668,000 円	668,000 円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	668,000 円	668,000 円	668,000 円
事業費計	2,672,000 円	2,672,000 円	2,672,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 農地保全を目的とする地元組織に補助金を交付することで、荒廃農地発生抑制につながるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 本交付金の事業実施主体は、地元活動組織です。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 本事業は国県補助事業であり、事業内容の決定権は町にないため。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 地元地域の水路や農道及び耕作放棄地の草刈りを行うような類似業務はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 国県補助事業であり、事業費は活動面積によって変わる一定額のため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和2年度から活動組織が1つ増加しており、現時点においても新規組織設立に向けた相談が数件来ている状況であり、来年度以降、活動組織数の増加が予測されるため。